

入院中のお食事について

自己負担額(標準負担額)について

入院中のお食事に対する自己負担額を「標準負担額」といい、所得に応じた1食あたりの金額が厚生労働大臣により定められております。

食事にかかる費用は高額療養費の対象とはならないため、患者さまの全額負担となります。ただし、低所得(住民税非課税世帯)の方は、申請により標準負担額の減額を受けることができます。

所得区分		自己負担額 (標準負担額)
下記に該当しない方		550円
指定難病の方(住民税非課税世帯を除く)		330円
低所得Ⅱ	過去1年間の入院期間が90日以内	270円
	過去1年間の入院期間が90日目超(※)	220円
低所得Ⅰ		130円

※「長期入院該当」の適用を受ける必要があります。

入院時食事療養費の届出について

入院中のお食事にかかる費用から自己負担額(標準負担額)を差し引いた費用は、保険者(国民健康保険、各健康保険組合等など)が負担します。これを「入院時食事療養費」といいます。当院は入院時食事療養費(Ⅰ)の届出を行っており、医師の発行する食事箋に基づき、管理栄養士によって特別管理された食事を、適時(朝食8時から、昼食12時から、夕食18時から)に、適温にて提供しております。